

貸借対照表

(2019年12月31日現在)

(単位：千円)

| 科目 (資産の部) | 金額 | 科目 (負債の部) | 金額 |
|-----------------|-------------------|------------------|-------------------|
| 流動資産 | 15,241,182 | 流動負債 | 8,827,481 |
| 現金及び預金 | 1,304,595 | 支払手形 | 2,682,903 |
| 受取手形 | 1,347,733 | 買掛金 | 1,425,977 |
| 売掛金 | 4,275,861 | 短期借入金 | 1,380,000 |
| 商品 | 2,479,379 | 1年内返済予定の長期借入金 | 1,990,030 |
| 未成工事支出金 | 108,059 | リース債務 | 4,352 |
| 貯蔵品 | 10,938 | 未払金 | 818,840 |
| 前払費用 | 73,743 | 未払費用 | 89,604 |
| 関係会社未収入金 | 40,599 | 未払法人税等 | 119,144 |
| 関係会社短期貸付金 | 5,607,440 | 未払消費税等 | 122,292 |
| 未収還付金等 | 38 | 前受金 | 81,789 |
| その他 | 168,793 | 預り金 | 66,448 |
| 貸倒引当金 | △ 176,000 | 賞与引当金 | 31,600 |
| 固定資産 | 3,642,035 | 工事損失引当金 | 14,497 |
| 有形固定資産 | 307,849 | 固定負債 | 4,109,778 |
| 建物 | 89,634 | 長期借入金 | 3,386,930 |
| 機械及び装置 | 65,647 | リース債務 | 4,858 |
| 工具、器具及び備品 | 89,068 | 退職給付引当金 | 717,990 |
| 土地 | 59,400 | | |
| 建設仮勘定 | 66 | | |
| リース資産 | 4,033 | | |
| 無形固定資産 | 75,415 | | |
| ソフトウェア | 65,168 | | |
| 電話加入権 | 6,769 | | |
| リース資産 | 2,087 | | |
| その他 | 1,389 | | |
| 投資その他の資産 | 3,258,769 | 負債合計 | 12,937,259 |
| 関係会社株式 | 2,575,683 | (純資産の部) | |
| 関係会社出資金 | 308,696 | 株主資本 | 5,945,958 |
| 従業員に対する長期貸付金 | 3,291 | 資本金 | 310,000 |
| 破産更生債権等 | 156,297 | 資本剰余金 | 1,253,575 |
| 繰延税金資産 | 279,757 | 資本準備金 | 77,500 |
| 長期前払費用 | 2,932 | その他資本剰余金 | 1,176,075 |
| 会員権 | 9,425 | 利益剰余金 | 4,382,383 |
| 差入保証金 | 79,593 | その他利益剰余金 | 4,382,383 |
| その他 | 1,508 | 繰越利益剰余金 | 4,382,383 |
| 貸倒引当金 | △ 158,414 | 純資産合計 | 5,945,958 |
| 資産合計 | 18,883,217 | 負債及び純資産合計 | 18,883,217 |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

- 1 資産の評価基準および評価方法
 - (1) 有価証券
 - 子会社株式および関連会社株式
其他有価証券
時価のあるもの

時価のないもの
 - (2) デリバティブ
 - (3) たな卸資産
 - 商品
 - 未成工事支出金
 - 貯蔵品
- 2 固定資産の減価償却の方法
 - 有形固定資産（リース資産除く）

定率法によっております。
ただし、1998年4月1日以後取得した建物（建物附属設備を除く）、2016年4月1日以後取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。
なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

| | |
|-----------|-------|
| 建物 | 2～35年 |
| 機械及び装置 | 2～17年 |
| 工具、器具及び備品 | 2～15年 |
 - 無形固定資産（リース資産除く）

定額法によっております。
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5年）に基づいております。
 - リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
- 3 外貨建の資産および負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
- 4 引当金の計上基準
 - 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
 - 賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、当事業年度に見合う支給見込額に基づき計上しております。
 - 役員賞与引当金

役員賞与の支給に備えるため、当事業年度に見合う支給見込額に基づき計上しております。
 - 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。
なお、会計基準変更時差異は、15年で均等償却しております。過去勤務債務については、発生時に費用処理しております。数理計算上の差異については、各事業年度の発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による按分額をそれぞれ発生翌事業年度より費用処理することとしております。
 - 工事損失引当金

受注案件にかかる将来の損失に備えるため、当事業年度末における受注案件のうち、損失が発生する可能性が高いと見込まれ、かつ、その金額を合理的に見積もることが可能なものについては、将来の損失に備えるため、その損失見込額を計上することとしております。
- 5 重要な収益および費用の計上基準

完成工事高の計上は、当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。なお、工事進行基準を適用する工事の当事業年度末における進捗度の見積りは原価比例法によっております。

6 ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。
なお、振当処理の要件を満たす為替予約については、振当処理を行っております。

7 その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理
税抜方式によっております。

表示方法の変更に関する注記

1 (「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第 28号 2018 年2月16日)を当事業年度から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

貸借対照表に関する注記

| | |
|---------------------|------------|
| 1 有形固定資産の減価償却累計額 | 746,326 千円 |
| 2 保証債務等 | |
| 手形債権流動化に伴う買戻し義務額 | 183,249 千円 |
| 3 関係会社に対する金銭債権・金銭債務 | |
| 短期金銭債権 | 320,870 千円 |
| 短期金銭債務 | 602,673 千円 |

損益計算書に関する注記

関係会社との取引

| | |
|------------|--------------|
| 営業取引 | |
| 売上高 | 1,342,106 千円 |
| 仕入高 | 2,988,255 千円 |
| 販売費及び一般管理費 | 394,378 千円 |
| 営業取引以外の取引 | 190,827 千円 |

税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な要因別の内訳

繰延税金資産

固定資産

| | |
|-----------|--------------|
| 商品評価損等 | 28,013 千円 |
| 事業税 | 21,750 千円 |
| 事業所税 | 1,342 千円 |
| 工事損失 | 4,439 千円 |
| 退職給付引当金 | 219,848 千円 |
| 関係会社株式評価損 | 245,367 千円 |
| 貸倒引当金 | 76,369 千円 |
| 資産除去債務 | 6,249 千円 |
| 会員券評価損 | 5,271 千円 |
| その他 | 4,437 千円 |
| 繰延税金資産小計 | 613,090 千円 |
| 評価性引当額 | △ 333,332 千円 |
| 繰延税金資産合計 | 279,757 千円 |

差引：繰延税金資産純額 279,757 千円

関連当事者との取引に関する注記

親会社

| 属性 | 会社等の名称 | 議決権等の所有 (被所有) 割合 | 関連当事者 との関係 | 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|-----|------------------|---------------------|----------------|------------|--------------|-------|--------------|
| 親会社 | クリヤマホールディングス株式会社 | (被所有) 直接100.0% | 資金の援助 役員の兼務 | 貸付 (注1) | 400,000 | 短期貸付金 | 4,970,000 |
| | | | | 貸付返済 | 530,000 | | |

子会社等

| 属性 | 会社等の名称 | 議決権等の所有 (被所有) 割合 | 関連当事者 との関係 | 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|------|---------------|---------------------|-------------------------|---------------|--------------|-------|--------------|
| 子会社 | エアモンテ株式会社 | (所有) 直接100.0% | 資金の援助 役員の兼務 | 貸付 | 200,000 | 短期貸付金 | 400,000 |
| | | | | 貸付返済 | 100,000 | | |
| | 株式会社クリヤマ技術研究所 | (所有) 直接75.0% | 資金の援助 役員の兼務 | 貸付返済 | 1,860 | 短期貸付金 | 2,440 |
| | KOC株式会社 | (所有) 直接100.0% | 資金の援助 役員の兼務 | 貸付返済 | 5,000 | 短期貸付金 | 195,000 |
| 親会社 | 株式会社サンエー | (所有) 直接100.0% | 製品の購入 役員の兼務 | 製品の購入 (注2) | 946,722 | 買掛金 | 193,267 |
| | | | | 債務保証 (注5) | 708,700 | - | - |
| 関連会社 | オーパーツ株式会社 | (所有) 直接41.31% | 資金の援助 製品の購入 役員の兼務 | 貸付 | - | 短期貸付金 | 40,000 |
| | | | | 製品の購入 (注2) | 255,703 | 買掛金 | 34,058 |

兄弟会社

| | | | | | | | |
|-----------------------|---------------------------|----|----------------|---------------|---------|-----|---------|
| 主要株主が議決権の過半数を所有している会社 | Kuriyama of America, Inc. | なし | 商品の販売 役員の兼務 | 商品の販売 (注3) | 623,647 | 売掛金 | 110,553 |
|-----------------------|---------------------------|----|----------------|---------------|---------|-----|---------|

(注1) 貸付利息については、市場金利を勘案し、合理的に決定しております。

(注2) 製品の購入については、市場の実勢価格を参考に、都度交渉して取引条件を決定しております。

(注3) 価格その他の取引条件は、同社より提示された料率を基礎として、交渉のうえ決定しております。

(注4) 取引金額には消費税等が含まれておりませんが、期末残高には消費税等が含まれております。

(注5) 取引先へ仕入債務について保証を行っております。なお、取引金額には、保証額の期末残高を記載しております。

1株当たり情報に関する注記

| | | |
|---|------------|-------------|
| 1 | 1株当たり純資産額 | 767,220円43銭 |
| 2 | 1株当たり当期純利益 | 144,610円56銭 |

重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。